

社会福祉法人 立正たちばな会

リボン保育園

施設関係者評価・自己評価

記録者氏名

リボン保育園

〔記入方法〕

A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。  
項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

項目

項目	内容	施設関係者評価				2022年度(令和4年度)自己評価				意見・改善策
		評価				評価				
		A	B	C	D	A	B	C	D	
◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価 保育目標・保育方針	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○				○			・先日のリボン会議において保護者及び子どもに寄り添うことを共通理解できたと思います。  ・チャットワークを活用し、全職員での共有がしやすくなった。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○					○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○				○			
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				○			
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○				○			
保育計画	(1) 指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか。		○				○			・素材や用具が毎回同じものだったり続いたりするので、マンネリ化しないため意見を出し合って工夫していきたく思っている。  ・保育室の環境攻勢について、もっと改善できる点はあるように思うので工夫や改善に努めたい。
	(2) 保育園保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				○			
	(3) 環境の構成を意識した保育や、過程を常に工夫しているか。		○				○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				○			
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は、現行でよいか。		○				○			・大まかな流れがよいが年間を通して子の人数が増減するので、その都度見直しが必要 ・天候など臨機応変に対応している(雪のあそびを体験させている柔軟性)
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○				○			・コロナ禍が始まって以降初めて運動会や生活発表会を保護者の方の前で開催できてよかった。少人数グループの開催で感染対策としてはもちろん子どもたちをゆっくりみていただくことにもつながったと思う。 ・行事が終わったらアンケートを行い保護者の声を次年度に生かす工夫をしている。 ・行事を動画配信に変更するなど活動を変えている
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○				○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				○			

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				評価				意見・改善策
		A	B	C	D	A	B	C	D	
経営組織	分掌体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○				○		・常に少し余裕があれば、突発的事態にも対処可能であると考えます。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○				○		
		(3) 職員の配置は、適材・適所か。		○				○		
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○				○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○				○		・近頃ではチャットワークを活用し、文字で確認することが可能になったのですごく良いと思います。 ・会議の録画を見ることができて、情報把握しやすくなった。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○				○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○					○		
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○					○		・トイレトレーニングは子どもに寄り添い紙パンツ(布パンツ)ズボン1つづつ丁寧な脱ぎはき、言葉かけできた時にはほめたり一緒に喜んだりできていると思う。クラスの職員間で子ども達のことをしっかり話していると思う。  ・異年齢になる時期を上手く使って優しく見守る心を育む機会となるような工夫をしていくことで川西とのつながりあこがれを育てている。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○					○		
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは、適切に設定しているか。		○				○		
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○					○		
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○				○		
		(6) 評価、資料(諸記録)を集積しているか。		○				○		
	保健安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○				○		・計画的に避難訓練を行っている。今後はより現実的なものとするため、告知なしなども検討していきたい。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて、適切に実施しているか。	○				○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○				○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○					○		
	園内研究研修	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○				○		・今年度は様々な研修に行かせて頂きました。研修で学んだことすべてを実践できてはいませんが、学んだことをこれからの保育に活かしていきたい。 ・リボン会議での講習は具体的実践的で大変分かりやすく、日頃の保育に活かしやすいので良かったです。またお願いしたいです。
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。	○					○		
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○				○		
(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。			○				○			
園外研究研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○					○		・オンライン研修やチャットワークにて研修内容を共有しやすくなった。	
	(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	○					○			

項目	内容	評価				評価				意見・改善策
		A	B	C	D	A	B	C	D	
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				○				・職員同士で情報を共有する場やツールが多くあるのでよいと思う。
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					○			
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○				○			
施設設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○					○			・さくら、もも園庭のあけみの森へ抜ける所と、ももの部屋横に抜ける所は保育士が開け閉めするような柵にしたほうが良いのではと思います。 ・さすまた3階1本を1階へも設置する必要性を感じる
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○				○			
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。	○					○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				○			
出納	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○				○			
開かれた保育園づくり	施設間交流連携	(1) 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。		○				○		・学童教室の長期休みに行ってくれる「保育士体験」は乳幼児、児童双方にとって良い環境であると思うし、職員にとっても良い経験になると思います。 ・いちよう学童との交流として保育士体験などができている。 川西保育園とのつながり、かかわりが更に増えると思う。園庭が使えるようになったので、そこでの交流などが日常的にまた行えると思う。
		(2) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○					○		
	(3) 指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○				○			
	(4) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	○					○			
家庭との連携地域社会	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○				○		・ここ数年コロナ禍ともあって地域の方との交流や行事が少ないがコロナ禍やインフルエンザがおさまってきたら、少しずつ出来たらいいと思います。 ・「リボンの日」等で夫婦での参加が増えてきたことが子どもの育成につながると思うので声をしっかりとつけていきたい。	
	(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	○					○			
	(3) 乳幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○				○			
	(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○					○			

項目	内容	評価				評価				意見・改善策	
		A	B	C	D	A	B	C	D		
開かれた保育園づくり	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。	○				○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぼけっとやえがおの子育て支援の場が増え、私達保育士も助けて頂いたり学ばせて頂いたりする機会が増えているので今後もより密に連携をとっていきたい。</li> <li>・子育て支援センターとして保護者のさまざまな需要に答えようと努力している。</li> </ul>
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○					○			
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○				○			
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は、充実しているか。	○					○			
		(5) 医療機関や児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○					○			
	情報の発信	(1) 保育園だより、クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・インスタやおうえんサイトの広告を現在作成中。もっと幅を広げていくことでつながってきたい。</li> <li>・行事後のアンケート集計結果のHP掲載</li> </ul>
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○					○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○				○			
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○				○			